

乳幼児期から学齢期への連続性のある支援を進めます

青梅市では東京都から特別支援プロジェクト（就学支援）推進モデル事業の指定を受け、平成17・18年度にわたり障害の早期発見、早期支援を目指し、乳幼児期から学齢期にかけて連続性のある支援の体制作りをしてきました。現在はこの成果を生かし、乳幼児期から学校卒業後まで一貫した連続性のある支援を進めています。

